

社協さくら

あなたのやさしさは あなたのまちにかえります



赤い羽根 共同募金

10月1日▶12月31日

平成22年度の共同募金運動

**募金目標額
17,020,000円**

(佐倉市の人団規模、世帯数などに応じて
千葉県共同募金会が設定します)

目標額の40%
6,808千円

目標額の60%
10,212千円

目標額の
超過分(a)

広域配分
6,808千円
施設や団体へ

地域配分
10,212千円+a
社会福祉協議会へ

共同募金配分金による
主な事業

1. 地区社協支援
2. ふれあい型食事サービス
3. ボランティア活動支援
4. 広報発行
5. 相談事業

千葉県共同募金会佐倉市支会
支会長 塚田 雅二



ごあいさつ

本年7月10日に千葉県共同募金会佐倉市支会支会長の大任を仰せつかりました塚田雅二です。前任の岩渕康昭様の後任として責任の重さを痛感しているところでございます。

共同募金運動は戦後の荒廃が残る昭和22年に発足し、今年で64回目を迎えます。『赤い羽根共同募金』で広く国民に親しまれ、民間社会福祉事業に大きく貢献しています。しかしながら、今日の厳しい社会情勢のなか、貧困や所得・地域格差が顕著になり、ホームレスや自殺、虐待の増加など深刻な状況が続いています。

これらの公的な施策や財源だけでは解決できない地域のさまざまな課題に対しても住民相互の助け合いが求められ、民間団体によって活動が進められています。が、こうした活動を支援する共同募金の役割はますます重要になってきています。

この数年間、共同募金を取り巻く環境は厳しいものがあります。千葉県共同募金会では現在、改革検討委員会を設置して募金方法や使い道など時代にあつた改革に取組んでいます。佐倉市支会としましても地域のニーズに的確に応えられるよう募金運動を進めてまいります。市民のみなさまのお一層のご協力を願いする次第でございます。

赤い羽根共同募金がはじまります

共同募金配分金はこのように使われました

平成20年度の赤い羽根募金配分金による
平成21年度事業 (単位:千円)

項目	決算額
地区社協活動	2,828
ネットワーク活動	2,670
ボランティア活動促進事業	1,673
企画広報事業	3,110
相談事業	911
在宅福祉事業	1,111
遊び場・福祉教育関係事業	787
合計	13,090

10月	11月	12月	1月
赤い羽根 共同募金運動	タウンミーティング 上半期監査	タウンミーティング 第60回千葉県 社会福祉大会	タウンミーティング 内部会計監査
19141275日 日日日	19141275日 日日日	19141275日 日日日	19141275日 日日日
全国社会福祉大会 タウンミーティング	タウンミーティング	タウンミーティング	タウンミーティング
第60回千葉県 社会福祉大会	第60回千葉県 社会福祉大会	第60回千葉県 社会福祉大会	第60回千葉県 社会福祉大会

行事予定

平成20年度に寄附された募金総額は1961万円でした。目標額1630万円に対して、331万円の超過分を合わせて130万円を佐倉市社会福祉協議会が配分を受け平成21年度事業費として使わせていただきました。その内訳は、地区社協活動に282万8千円、抛点料やOA機器の賃借料、福祉総合保険料などのネットワークへの助成などボランティア活動促進事業に167万円、ボランティア事業の推進費として67万円、在宅福祉事業としテイア活動促進事業に167万3千円、広報発行に16万円、相談事業に11万円、在宅福祉事業としテイア活動促進事業に16万円、相談事業に11万円、その他の事業に78万7千円でした。成22年度もみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

平成22年度 社協会費納入状況

平成22年8月31日現在(単位:円)

地区名	一般会費	特別会費	賛助会費	合計
佐倉東部	2,297,350	48,000	6,000	2,351,350
佐倉西部	848,000	38,000	6,000	892,000
内郷	648,650	30,000	3,000	681,650
根郷	2,531,100	50,000	5,000	2,586,100
弥富	234,000	32,000	15,000	281,000
和田	261,500	50,000	13,000	324,500
志津	2,267,100	38,000	7,000	2,312,100
臼井	1,784,340	24,000	4,000	1,812,340
千代田	1,018,600	22,000	1,000	1,041,600
志津南	1,586,694	16,000	2,000	1,604,694
ユーカリが丘	3,082,150	34,000	4,000	3,120,150
西志津	1,472,500	10,000	5,000	1,487,500
臼井東	1,076,550	24,000	4,000	1,104,550
王子台	1,266,025	12,000	5,000	1,283,025
小計	20,374,559	428,000	80,000	20,882,559
事務局扱		80,425	1,000	81,425
合計	20,374,559	508,425	81,000	20,963,984

佐倉市社会福祉協議会では、去る7月27日に「大規模災害時における社協の果たすべき役割」をテーマとして、役員・評議員研修を開催しました。研修では、市内の中志津自治会6区における地域防災の取り組みについての事例発表、つづいて市社協での災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の活動状況について説明がありました。最後に佐倉市交通防災課より佐倉市地域防災計画について説明がありまし

た。研修では、市内の中志津自治会6区における地域防災の取り組みについての事例発表、つづいて市社協での災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の活動状況について説明がありました。最後に佐倉市交通防災課より佐倉市地域防災計画について説明がありました。

研修では、市内の中志津自治会6区における地域防災の取り組みについての事例発表、つづいて市社協での災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の活動状況について説明がありました。最後に佐倉市交通防災課より佐倉市地域防災計画について説明がありました。

研修では、市内の中志津自治会6区における地域防災の取り組みについての事例発表、つづいて市社協での災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の活動状況について説明がありました。最後に佐倉市交通防災課より佐倉市地域防災計画について説明がありました。

災害時要援護者避難訓練 支援者の確保が難しい

中志津自治会6区地域支援部会



福祉について話し合いましょう

-タウンミーティング-

佐倉市では「地域福祉計画・活動計画」の策定を進めていますが、このたび計画の骨子案ができました。市の実情に合わせた地域福祉のあり方や計画の内容等に、市民のみなさまのご意見を反映させてまいります。たくさんのご参加をお待ちしております。

開催日時・会場と内容

- 10月17日(日) 佐倉市民音楽ホール
 - 11月7日(日) 和田ふるさと館
 - 11月14日(日) 志津コミュニティセンター
- 各会場とも 午後0時30分開場 13時~16時

1 計画骨子案の説明

2 シンポジウム

- パネリスト 藤 和雄(佐倉市長)

谷田部満(佐倉市社会福祉協議会会長)
その他 地域福祉計画・活動計画委員会

- コーディネーター 松山 毅(順天堂大学准教授)

3 参加者との意見交換

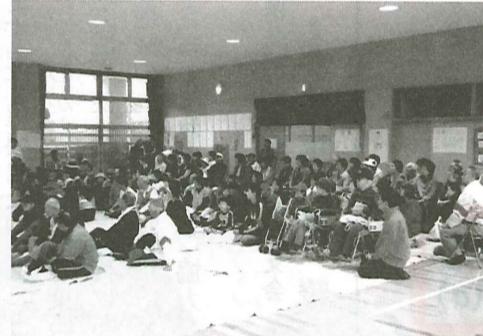
△参加無料

△申込み不要(保育をご希望の方は事前予約が必要です)

△手話通訳・要約筆記、保育、車椅子の用意があります。

・問合せ

佐倉市社会福祉課 TEL (484) 6135
佐倉市社会福祉協議会 TEL (484) 6033



水と扇風機と児童・生徒に囲まれて～平成22年度敬老会～



ススキを添えて

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守

る中での敬老会でした。

敬老会は10月9日ま

たい飲み物も例年の3

倍も用意し、会場内に

待機しているボランテ

ニアの看護師さんや福

祉委員、お手伝いの中

学生、小学生が招待者

の様子を注意深く見守</

仲間づくり、知り合いづくり

「第一回 個人ボランティアのつどい」開催

佐倉市ボランティア連絡協議会（以下V連）は発足時より「ボランティア同士の連携・情報交換の場」を目的としてバス研修会やボランティアのつどいなどいろいろな活動を行っています。特に本年度は個人ボランティアを対象とした交流会を企画しました。個人ボランティアは既存の団体に入らず、個人で活動しています。都合に合わせ、活動しやすいという良さはありますが、情報交換やボランティア同士が知り合う場が少なく、失敗や不安も話せ



夫さんの講演で始まりました。『ボランティア活動を通して人生が広がります。ここで知り合った仲間は何ものにも代えがたく、出会い

いを通していろいろなことを学ぶことができました。』と、活動の経験を織り交ぜながらお話をしてくださいました。

る併間を作り一にいといふ
悩みもあります。

7月11日(日) その交流会が「第1回個人ボランティアのつどい」として、佐倉市西部地域福祉センターで行われました。趣味・特技をいかした施設ボランティア、市民力レッジ卒業生など様々な個人ボランティアの方々と、V連役員を交え16名が参加。「仲間づくり、くり、知り合いづくり」をテーマに、移動サービスコーディネーターの大久保和

※第2回個人ボランティアのつどいを11月24日(水)13時～15時、社会福祉センター地下研修室で行います。問い合わせは佐倉ボランティアセンターまで。

やそれぞれの意見が活発に話し合われ、有意義な時間となりました。V連では今後もボランティア同士が交流できるつどいを行っていきます。

佐倉東部地区社協のふれあい事業部では、佐倉小学校の元栄養士、小林先生ご指導のもと、地域にお住まいの方を対象とした華のおひるね様料理教室を企画しました。きっかけは、佐倉東部地区社協の大木会長が佐倉東中学校を訪問した折に、校長先生からの「東部地区社協は高齢者と子どもとの関わりはあるけれど、会社勤めで忙しい年代の方々との関わりがないですね。」との一言でした。現役の頃か

佐倉東部地区社協 ふれあい事業部

華のクッキング教室始まりー

第一回目は8月1日にミ
レニアムセンター佐倉の調

理室で開催しました。献立は、牛肉多めのドライカレー、具沢山の野菜スープ、ミルクくず餅の3品。参加者19名で各5名ずつの班で

え、視覚と嗅覚で楽しんだ
後は「待ってました」と
言わんばかりに食べはじめ、お代わりをする人もい
ました。

まず先生が衛生面に気をつけることを徹底され、次に「美味しく作る為には材料と調味料を入れるタイミングを見定めること。特に、調味料を入れるタイミングで美味しさが群を抜いて変わること」との指導がありました。参加者は食材を切るのが得意な人、野菜や食器を洗うのが得意な人とさまざま。得意分野を活かしながら料理をします。ドライ

今回はご年配の方が多いのですが、参加者から「嫌いな料理も美味しく食べられた」「ミルクくず餅はあまり美味しいなかつたけれど、皆で作つたから美味しい感じた、次回も樂しみにしている」という声をいただき、楽しいお料理教室でした。

れあいサロン千成」をスタートさせるに至り、現在25名のスタッフで月2回運営しています。

当会は、久し振りに会う人、初めて会う人との間に談笑の花が咲き、スタッフのギター演奏では参加者全員による昔懐かしい歌の合唱で和気あいあいのひとときを送り、あつという間の2時間でした。

今後は、毎月第1と第3の水曜日午前10時から千成青年館で開催予定です。

カレーが出来上がるにつれて、スパイスの香ばしい香りが漂ります。

